

女性委員会だより

秋田県建築士会 R5 年活動報告

建築士会全国大会あきた大会も終わり通常の活動が始まった
令和5年となりました。それぞれの活動報告をお届けいたします。

令和5年度 女性委員会第1回学習会・意見交換会 (5/13)

「あきた大会セッションに学ぶ・意見交換会」に参加して

秋田中央 須藤 亜紀

建築士会全国大会あきた大会の興奮冷めやらぬ中、新年度はじめての学習会にはぴったりのテーマだったと思います。

大会期間はスタッフとして走り回っていた感覚なので、檀上に上がって発表をしている人がいたことを、そもそも意識していませんでした。秋田県内で実際に、全国大会で発表するような活動を行っている人がいるという事にまずは感動し、その内容をじっくり聴ける機会を得られたことに感謝します。安達真由美さんの「大館市の歴史まちづくり～官民協働で物語をつくる」は、これまでの「歴史的建造物を保存していく」という認識から、「私たちが造る建物が歴史的建造物になっていく」ということに気づかせられた、個人的な一大事件でした。今ある建物を何十年後かの歴史的建造物として調査し、ローラー作戦で地図を製作していったという過程も興味深かったです。官民協働で動いていけるのは地方都市ならではだと思うので、県内の他の地域にも広がっていくことを期待します。戸嶋真紀子さんの「建築士が実践するSDGs」では、これまで何となく目にしていてふわっと理解していた「SDGs」を建築分野で見た時にどんな風にとらえるのか、改めて確認することができました。建築士会連合会のホームページでも「建築士 SDGs 行動宣言」がアップされていて、大げさな理想を掲げるのではなく、その時々に応じたスケール感で、環境問題を意識していけるようになりたいと思うようになりました。これらをきっかけとして、目の前のことに合わせてばかりいた視点を、広く大きなスケールで感じ、保てるようにしていきたいと感じました。



前年度までの幹事の皆様、お疲れ様でした



令和5年度 第32回 全国女性建築士連絡協議会(石川)に参加して

由利支部 周防 敦子

令和5年7月29日・30日石川県金沢文化ホールにて行われた、全国女性建築士連絡協議会に参加してまいりました。

一日目の基調講演は金沢学院大学名誉教授の大場吉美氏による「石川らしい文化でおもてなし北陸新幹線金沢駅舎は伝統工芸による「美術館のような金沢駅」」をテーマでご講演頂きました。金沢駅構内では工芸品を鑑賞できるようになっています。

駅構内にちりばめられた工芸品は先陣からの技術・美術の継承が金沢らしさを形成し、金沢らしさは古き良き日本につながる。その部分に人を引きつける力があるのではないのでしょうか。

二日目は分科会「住まい・まちづくりを考えよう」～小中学生に住教育出前講座～に参加。大阪府建築士会会員であり大阪府住まい・まちづくり普及協議会の竹田敦子さんの軽快なお話はとても魅力的。こんな授業なら子供達も飽きずに話を聞いていただけるのかなと感じました。

そして令和6年元日、能登半島に震度7の地震が発生しました。石川の地震被害に心が痛みます。まだまだ復旧・復興もこれからみたいですので被災された方が一刻も早く、平穏な日常に戻れるよう願ってやみません。



親子体験学習「気持ちのいい家作ろう」 in 能代(6/3)

能代山本 池田 佐保

親子体験学習「気持ちのいい家作ろう」in 能代。コロナ禍と建築士会全国大会があり4年ぶりに行き、能代山本では初の開催でした。会場の手配・材料確認準備・子供たちへのお土産・ティータイム等の分からない点が多いながらも助言を頂きながら準備をすることが出来ました。

当日は能代山本の親会・青年部6名と各地域の女性会員と青年会員合わせて18名の総勢25名で親子体験学習を運営することが出来ました。

参加人数は9家族で子供は12名親子合わせて19名の参加で子供たちと一緒に考え材料を選び理想のいい家を造りました。最後に子供たちに造った家の紹介と感想や想いを発表していただきました。どの子も熱い思いと楽しかったという感想をいただきとても嬉しく思いました。ひとつの物を作り上げて形にすることによって、子供たちの自由な発想と想像力をのばし、親と子のつながりを再確認していただき、体験を通してものづくり(建築の楽しさ)の楽しさを体感していただけるきっかけとなったのではないかと思います。

ご参加いただいた方々またお手伝いいただいた会員の方々、ありがとうございました。



令和5年度第2回東北ブロック女性委員会青森大会に参加して

湯沢雄勝支部 佐藤 全子

2023年9月16日東北ブロック女性委員会青森大会が八戸で行われ、翌日17日は、まち歩きと2日間参加してまいりました。

1日目の講師の八戸出身の高砂充希子さんは若手気鋭の建築デザイナーで、大学の卒業コンペで全国優勝をして、そのご褒美としてのアメリカ留学を経て、実際西海岸、東海岸での勤務で実績を積み、今故郷に戻られ、地元八戸の駅前開発も手掛けられた方です。

お若く、エネルギッシュな上に、その考え方の見方が全く異次元と思えるような発想、着眼点で、建築そのものの概念を覆すような、初めて目にする耳にする世界を垣間見たようでした。地元の高校生大学生も何人か聴講しておりましたが、高校生の質問も活発で、世界に出ていく若い方が日本の八戸からもしっかり発信して地元を愛する気持ちも若い世代がしっかり受け止めているのが伝わってきました。造船、漁業、鉄鋼業、精密機器、パルプ、酒造、家内工業など産業に恵まれ、いたるところの施設を市民、学生、子供達が無料で使用できるのも、豊かさの賜物なのでしょう。翌日の、日本一と言われる館鼻岸壁朝市や八戸酒造の酒蔵見学、八戸美術館見学では、活気あふれる中に伝統や歴史を大切に担ってきている地元の皆さんの力を感じました。



令和5年度第3回女性委員会・学習会に参加して(2/17)

大館・北秋田 谷川原 郁子

今回15年ぶりに参加した感想を述べさせていただきます。

会場がミルハスという事もあり、初めてのミルハス、ワクワクしながら足を運びました。外観を見るなりスギの木目かつその風合いが綺麗に出ていて、まるでスギ板で覆われているかのような打ち放しコンクリート仕上げに感嘆!正にスギの国に相応しい建築物だと。工事関係者の皆様ご苦勞様でした!

本題の委員会・学習会ですが、出席されている顔ぶれを見てこれまたびっくり!浦島太郎状態に。知っている方は数人、若い方が多くなって(嬉しいことに)世代交代されたのですネ。あらためて自分の年齢を振り返りました。

委員会の方は、いつも通りにとんとんと進行終了し、目玉の学習会に。今回は初挑戦の「金属工芸」です。全く分からないので、指示された道具と下絵を取り敢えず持参。講師は秋田市で「彫金教室」等で教えてみえる内藤健一先生。薄い銅板の上に載せた下図の上から書けなくなったボールペンで力を入れて擦っていきませんが、銅板に傷つけるだけでなかなか絵は浮き出てきません。



私の下図は解明度の悪い蜻蛉の写真なので尚更です。やっと終了時間がきて後は先生にお任せ。手の掛かる生徒で申し訳ありません。それから1ヶ月後、完成した銅板の見事に浮き出た絵を頂き、「まあ、何という事でしょう！」感嘆の声を。内藤先生ありがとうございました！

その後皆さんお楽しみの懇親会が、市民市場にある居酒屋で行われました。やっとここで懐かしい皆さんが参加され、ホッと。秋田市の皆さんの酒豪ぶりに圧倒されっ放しでした。

お疲れ様でした～



令和5年度 秋田県建築士会由利大会に参加して

大館・北秋田 松橋 雅子

全国大会あきた大会も終わってコロナ禍も5類となり、オンライン会議からようやく対面での開催となった第45回(一社)秋田県建築士会大会 由利大会(創立70周年記念大会)。久しぶりの全県大会は由利支部の主管のもと「みらいへ」70th Anniversaryのテーマで、新たな歩みを進めスタートの大会として盛大に開催されました。

会員誰もが前年の全国大会を終え安堵感漂っている時期に、由利支部の皆様はこの大会に向け大変なご苦勞をされたことと思います。周防さんを始め由利支部の女性委員会の皆さん本当にご苦勞様でした。

今回の大会では、全国大会あきた大会女性委員会セッションに関連した内容を発表する機会を得て「魅力ある和の空間ガイドブック(Web版)」作成にあたり、平成29年～6年間全県各地から女性委員会推しの「魅力ある和の空間(12件)」を推薦、全国版ガイドブックが連合会HPにアップされ、令和3年度末には、全国大会を前に秋田県版ガイドブック(冊子)を完成し掲載施設・管理団体関係者を含め建築士会会員に贈呈。そしてこれが(一社)秋田県建築士会女性委員会の活動として知っていただくPRプロジェクトとなったことを紹介しました。

懇親会では余興のフラダンスもあり、由利支部会長と一緒に踊って会場を盛り上げてくれました。

2日目の優良建築物見学会は快晴、大型バスでの大移動。昔懐かしい木造校舎を再生した鳥海山木のおもちゃ館で童心に帰り、蚶満寺では先住?猫さんと地域ガイドさんの案内で、古の情景が浮かぶようなお話を伺いながら、芭蕉の句の解説を聞きながら、久しぶりに建築物見学会を堪能できました。

今回の由利大会は、現代から歴史的建造物まで様々な「建築」にどっぷり浸ることができた最高の2日間でした。建築をやってきて本当に良かったと改めて実感できました!



女性委員会のキレイどころがおもてなし!



由利支部会長の踊りもなかなかです!



鳥海山木のおもちゃ館で記念撮影



蚶満寺の見学は風がとても強かった

地域活動報告

秋田中央

なかいち内にある「ビリオンハウス」にて12月21日、忘年会を行いました。

16名が参加し「肉」主体の料理を食して英気を養い、来年も元気で活動することを確認しました。

伊藤 加久子



由利本荘

9月30日の第45回秋田県建築士会由利大会で受付などを担当しました。(女性委員の集合写真撮れば良かったと反省。)建築フォーラムでは、前委員長の松橋雅子様より女性委員会の活動である「魅力ある和の空間ガイドブック作成と地域活動の軌跡」をお話していただきました。感謝申し上げます。

周防 敦子



仙北

青年部より協力依頼のあった、大仙市秋の稔りフェア(10/21~22)に参加しました。4年ぶりに様々なイベントが開催される中、仙北建築士会からは「お菓子の家づくり」と「マシュマロチャレンジ」が体験できるブースを出展しました。

参加した子どもたちの表情からは真剣ながらも楽しんでいる様子がよく伝わってきました。身近なものを通して楽しみながら建築にアプローチできる素敵な企画だと感じましたし、こうした体験が建築に対する興味関心の高まるきっかけになってくれたら嬉しいです。

小林 凡子



湯沢雄勝

東北ブロック青森大会に参加。館鼻岸壁朝市に朝5時にホテルを出て5時半ごろ車をやっと駐車できて、1番人気の鶏手羽目指して朝食を現地で食べました。朝から長蛇の列で、にぎわっていましたよ。八戸で社会学習と元気をもらってきました。

佐藤 全子



大館北秋田

R5年は天候が不安定で思ったように活動が出来ませんでした。ランチミーティングや見学会の他、大館市のワークショップへ参加したり地域貢献にも力を入れています。

また、来年度は親子体験学習の担当なので頑張ります!

安達 真由美



能代山本

今年は親子体験学習を子供たちの笑顔と皆様のお手伝いに支えられて無事に終わることが出来て本当に良かったです。皆様ありがとうございました。
来年度も青年部と一緒に活動を行います！

池田 佐保



鹿角

日々思うこと。街づくりは人づくり。
私は微力ながらも建築士の仲間とこれまで培った知恵と工夫で自ら地域からやれることを着実に実行していきたいと考えている。民意の発想と行動に協力しながら。建築士会のネットワークをフル活用しつつ。

石木田 麻梨子

横手

R6年10月27日・28日全国大会しずおか大会に横手支部女性委員会から3名が参加しました。去年はあきた大会でスタッフとしてでしたが、今年は招かれる側となり、他県はどのようなことをやるのだろうと期待を胸に参加しました。「景観・歴史まちづくりセッション」を聴講し、増田の蔵の街づくりとの違いなどについて参加者たちと議論しました。

また夜は大交流会で他県の方と情報交換をし、その後横手支部の青年部の方とも交流を深めました。

【R6年2月15～17日横手かまくら祭り参加】

かまくらまつりは例年と比べ雪が少なくかまくら制作が大変でした。まつり当日はコロナ禍明けで久しぶりに豆餅と甘酒などがかまくらの中でふるまわれました。女性委員会からは4名が参加し、小学生のボランティアと一緒にたくさんの観光客をもてなしました。かまくらまつりは歴史ある横手城という場所で豪雪地ならではのかまくらという文化を来場者に感じてもらうよいきっかけになったのではないかと思います。

小幡 寛子



令和5年度活動内容一覧

- | | | |
|-------|-----|--------------------------------|
| 2023年 | 4月 | 第1回東北ブロック会女性委員会 委員長会議 |
| | 5月 | 令和5年度女性委員会・第1回幹事会・第1回学習会・意見交換会 |
| | 6月 | 第2回学習会 親子体験学習「気持ちのいい家作ろう」 |
| | 6月 | 臨時幹事会(Web) |
| | 7月 | 全国女性建築士連絡協議会 石川大会 |
| | 9月 | 第2回東北ブロック女性委員会 青森大会 |
| | 11月 | 第2回幹事会(Web) |
| 2024年 | 2月 | 第3回幹事会・第3回学習会、意見交換会 |
| | 3月 | 第4回幹事会(Web) |

【編集後記】

全国大会も終わり余韻が残りながら、また規制制限がない令和5年度の活動が始まりました。皆様とお会いできる機会が増え、待ちに待った親子体験学習も開催することが出来て楽しい一年でした。

担当は能代山本 池田でした♪

【委員長】清水川道子(湯沢雄勝)

【副委員長】安達真由美(北秋)伊藤加久子(秋田中央)周防敦子(由利)

【幹事】石木田麻梨子(鹿角)藤嶋秀美(北秋)池田佐保(能代山本)樋渡博子(秋田中央)須藤亜紀(秋田中央)大滝恵里子(秋田中央)藤田晶子(仙北)小林凡子(仙北)小幡寛子(横手)佐藤全子(湯沢雄勝)